

明石市生涯学習センター及びあかし男女共同参画センターの 管理運営状況(2018年度)について

2017年4月から指定管理者制度を導入した明石市生涯学習センター及びあかし男女共同参画センターについて、2018年度における指定管理者による管理運営状況を報告します。

1 指定管理者

(1)指定管理者	一般財団法人明石コミュニティ創造協会
(2)指定期間	2017年4月1日～2022年3月31日
(3)指定管理料	協定締結額 92,350千円 決算見込額 90,430千円 (前年度 協定締結額 92,350千円 決算額 91,444千円)
(4)管理体制	・市派遣職員5人 ・財団職員21名(正規職員12人、パート職員9人) ・合計26人

2 評価項目

(1) 顧客満足度について

①アンケート調査等の実施状況

<ウイズあかし利用者満足度アンケート調査>

(実施期間:2019年3月15日～4月14日 回答数:581件)

年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未回答
	7.1%	3.1%	8.6%	12.7%	15.5%	21.5%	23.8%	7.1%	0.7%
住所	明石川 以東	明石川 以西	大久保 町	魚住町	二見町	市外	未回答		
	28.4%	16.5%	8.3%	3.6%	1.4%	40.6%	1.2%		
利用 頻度	ほぼ 毎日	週 1,2回	月 1,2回	半年に 1,2回	初めて	未回答			
	0.9%	23.4%	52.0%	12.6%	7.9%	3.3%			
館内 表示	わかり やすい	わかり にくい	未回答						
	77.8%	13.1%	9.1%						
館内 清潔 感	満足	やや 満足	やや 不満	不満	未回答				
	60.4%	34.8%	1.9%	0.2%	2.8%				
スタッ フ対 応	満足	やや 満足	やや 不満	不満	未回答				
	48.0%	33.2%	1.4%	0.3%	17.0%				

②利用者からの 主な苦情とそ の対応等	・カラー印刷機について、USB メモリから直接印刷できるようにしてほしいとの要望があったため、直接印刷ができるように対応した。
所管課コメント	・アンケート結果から、月1、2回以上の利用者の割合が76%を超えており、定期的な利用客が多いことがうかがえる。 ・清潔感やスタッフ対応について高い満足度を得ているなど、全体として顧客満足度は高く、概ね良好な結果が得られている。

(2) 事業達成度について

①事業・業務の実施状況

<運營業務>

開館日数:307日 総入場者数:249,168名

3センター(生涯学習センター、男女共同参画センター、市民活動支援センター)の機能があることを周知するため、ホームページをリニューアルした。	
イベント情報誌「With」で登録団体等のインタビューを行うなど、新たなつながりがうまれる工夫をした。	
SNS の活用、チラシやショップカードの作成などにより、活発な広報活動を展開した。	
一般利用者の予約を取りやすくするために、営利団体を対象に営利料金の導入を行った。	

<維持管理業務>

清掃業務、保守・点検業務は適時適切に実施し、利用者に快適な施設を提供することに努め、円滑な施設の管理運営を行った。	
施設の老朽化に伴い、施設内空調設備交換、照明器具改修を行った。	

<自主事業>

(1)生涯学習事業の推進

あかし楽歴史講座	10講座、受講者:115名
市民企画みんなの講座	8企画実施、参加者:207名

(2)市民活動の支援及び地域、行政との協働の推進

スキルアップセミナー	6回実施、参加者:48名
まち活パワーアップセミナー	3回実施、参加者:40名
登録団体制度	159団体
フリースペースでのイベント	実施:216件、来場者:3,267名

(3)男女共同参画・女性の活躍推進

女性のためのエンパワーメントセミナー	4企画実施、参加者：90名
人形劇 カンとうみのたからもの	6月30日実施、参加者：19組45名
みんなで学ぼう LGBT	3月2日実施、参加者：20名
展示	3企画実施
就業に関する講座	6企画実施、参加者：99名

(4)市民活動団体や女性活躍推進に係るネットワークとの連携

兵庫県	2企画実施
明石市国際交流協会	異文化交流カフェ 6月30日、10月6日開催
明石市立図書館	「絵本から飛び出す巨大クッキーをつくろう！」 2月2日開催
ハローワーク明石	働きたいママの再就職準備セミナー 10月10日開催
あかし若者サポートステーション	ワーク形式で楽しく学ぶ良い所探しセミナー 12月8日開催
一般財団法人女性労働協会	夢をかたちに！起業講座 2月9日開催
日本政策金融公庫明石支店	夢をかたちに！起業講座 2月23日開催
NPO 法人フルーツバスケット	子育て支援センターおおくぼ出張相談 7月5日、9月6日、2月7日開催

(5)生涯学習、市民活動、男女共同参画が連動した事業

ウィズフェス2018	4企画実施、参加者：2,159名
クロスカフェ	6企画実施、参加者：364名
クッキングアカデミー	4企画実施、参加者：86名

(6)各種相談

生涯学習・市民活動について	相談：89件、コーディネート：23件
女性のための相談	電話：917件、面接392件
女性のための法律相談	面接：39件
女性のための就業相談	相談総数：420件
女性のためのチャレンジ相談	面接：30件
出張！女性のための就業相談	相談：23件
男性のための電話相談	相談：4件（1月より月1回実施）

②施設等の利用 状況	＜有料施設の利用状況＞			
		稼働率(%)	利用件数(件)	利用人数(人)
	学習室 701	74.9	945	14,698
	学習室 702	80.1	562	6,529
	学習室 703	76.5	608	10,071
	小計	76.6 (目標 70.0) (2017 73.8)	2,115	31,298
	学習室 704	70.8	681	34,600
	学習室 801	79.4	751	20,481
	学習室 802	68.4	494	8,509
	学習室 803	65.6	482	10,989
	学習室 804	87.3	644	4,411
	調理実習室	39.5	238	4,807
	和室	59.8	480	5,379
	子午線ホール	57.3	294	43,162
	リハーサルスタジオ	51.4	414	4,681
	音楽練習室 1	78.9	669	2,217
	音楽練習室 2	52.5	452	1,728
	小 計	66.2 (目標 60.0) (2017 62.0)	5,599	140,964
	合 計	68.7	7,714	172,262
所管課コメント	・各種事業において、概ね事業計画どおり適正な運営ができていると認められる。中でも、ウィズフェス 2018 を始めとして、生涯学習・市民活動・男女共同参画を連動させた事業展開を行っていることは評価できる。 ・施設維持管理業務では、適切な保守・点検を実施しており、円滑な施設管理が行われている。また、修繕についても、市と協議の上、適切な対応が行われている。 ・貸館業務では、稼働率が目標値及び前年度実績を上回っており、概ね適正に実施されている。稼働率の低い施設については、引き続き、稼働率の向上に向けた取組を期待する。			

(3) 事業収支について

①収支状況	<収支状況>		
	収入総額	134,295千円	指定管理料 92,350 千円、利用料収入 34,957 千円、舞台追加人件費 6,725 千円、自主事業収入 665 千円、精算返戻金△1,919 千円、その他 1,317 千円、受取助成金 200 千円
	支出総額	134,295千円	人件費 45,805 千円、事務費 5,489 千円、管理費 52,699 千円、物件費 4,081 千円、負担金 511 千円、事業費 1,254 千円、公租公課 5,033 千円、一般管理費 19,416 千円、その他 7
	収支	0円	
②使用料等の収入状況	・使用料収入 34,957千円(前年度 31,116千円)		
所管課コメント	・稼働率の向上による使用料収入の増額など、収支状況については適正に処理されている。		

3 その他評価の参考となる特記事項

- ・職員研修について、月1回程度の全体会(研修・打合せ)を実施した。先進事例の情報収集や事例研究を行い、外部機関が実施する防火・防災研修や指定管理者の災害時対応研修などに職員を派遣した。
- ・個人情報保護について、採用時の研修を実施し、職員の守秘義務を徹底した。
- ・緊急時対応について、安全対策マニュアルを作成し、職員で共有した。また、AED 講習に複数の職員が参加した。施設管理組合主催の防災訓練に参加し、当施設が火元となった想定で訓練を行った。

4 所管課総合評価

- ・利用者アンケート等の顧客満足度において概ね良好な結果が得られ、事業達成度でも、貸館の稼働率が昨年度を上回るなど、概ね事業計画どおり適正に実施されている。
 - ・施設維持管理業務においても適時適切に実施されており、効率的・効果的な施設管理に努められている。施設の老朽化に伴う課題もあるが、引き続き市と協議の上、適切な対応を求めている。
 - ・適正な収支状況であると認められるとともに、職員研修、個人情報保護や安全面での対応など、適正に実施されている。
- 以上のことから、2018年度において、指定管理者による適正な管理運営がなされていると判断する。